

学校だより



令和8年6月30日
横浜市立二谷小学校
校長 刀根 正秀

「みとめ合い 学び合い 高め合う子」

学校長 刀根 正秀

梅雨空の向こうに、少しずつ夏の気配が感じられる頃となりました。
先日、校長室から見える校庭の池に、スイレンの花が咲いているのを見つけました。雨の日も多い中ですが、子どもたちは明るい笑顔で、日々の学びに取り組んでいます。



算数の時間、あるクラスでは、同じ問題に対して異なる解き方が子どもたちから出されました。発表した友達の説明を聞いて自分の考え方と比べたり、よりよい方法を考えたりする姿が見られました。また、国語や理科の時間では、グループでの話し合いを通して、お互いの意見を聞きながら、それぞれの考えのよさに気付いたり、協力して問題を解決したりする活動が行われています。日々の学びの中で、友だちのよさに気づき、自分の考えを伝え、仲間の意見を受け止めながらよりよい考えをつくり出す、子どもたちの成長の場を大切にしていきたいと思います。

6年生は5月10日から1泊2日で日光修学旅行、5年生は6月19日から1泊2日で西湖宿泊体験学習がありました。教室での学習とは異なる環境の中で、子どもたちが多くの力を身に付ける学びの場となりました。

6年生の日光修学旅行では、戦場ヶ原や湯滝、華厳の滝など目の前に広がる雄大な景色を見て、大自然の迫力やその営みに興味を広げる姿が見られました。また、東照宮の見学では、ガイドさんの話を聞きながら、歴史的背景や建物に込められた願いに触れ、教室で学んだ知識と、実際に見て感じた体験が結びつき、学びが一段と深まった様子でした。

5年生の西湖宿泊体験学習では、自然の中での活動を通して、仲間と力を合わせ、互いを認め合いながら学びを深める姿が多く見られました。カヌー体験は初めての子も多く、最初は少し緊張した表情が見られましたが、お互いに声を掛け合いながら、少しずつ進み方を工夫していく姿が見られました。夕方のキャンプファイヤーでは、火が大きく燃え上がると、子どもたちの表情も一気に明るくなり、係を中心に歌やゲームで大いに盛り上がりました。

夏休みを前に、子どもたちは4月からの学びを振り返りながら、次の成長へ向けて意欲を高めています。安全で充実した夏休みとなるよう、ご家庭でも見守りをお願いいたします。